

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実施状況(成果検証含む)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付額(令和2年度予算事業分) 187,640千円

R3.11.30最終

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	計画			実績						
										事業始期	事業終期	(千円) 総事業費	事業始期	事業終期	(円) 総事業費	実績値	成果等	備考	
合計										209,472	201,160,896						担当課		
1	単		事業所への感染拡大防止協力金		①事業者に、施設の使用停止や営業時間短縮の協力を依頼し、人との接触の機会を減らし、感染拡大を防止をめざす。 ②岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金における町負担金 ③単価:500千円(県2/3、町1/3負担) 40件 ④岐阜県	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑳いずれも該当しない	R2.4	R3.3	19,000	R2.4	R3.3	19,000,000	休業・時短実施40事業所	岐阜県の要請に応じて各種事業者への休業、時短を実施 →一斉に休業等を実施することで、住民全体への不用不急な外出の大幅な削減に繋がった。 →補償があったことにより、事業者も休業や時短の決断をし易くなった。	県負担分: 12,666,693円 町負担分: 6,333,307円	企画
2	単	12	公共的空間安全・安心確保事業		①公共施設における消毒液等配置、検温体制づくり、飛散防止対策を更に拡充する。また、参加者の多い行事等における検温強化を図る。 ②消毒、マスク、パーテーション等消耗品の購入、サーモカメラ、空気清浄機、個別机、椅子等の購入費用 ③窓口用消毒液等配置、検温体制づくり、飛散防止対策 消耗品 2,725,450円 備品購入 5,073,750円 取付工事費 177,650円 ④町	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑3密対策	R2.4	R3.3	7,977	R2.4	R3.3	7,877,187	-	①本庁、公民館分、保健センター等における消毒液等配置、検温体制づくり、飛散防止対策等の実施 →不特定多数の来庁者がある中で、安心して手続きができる体制づくりができた。 →大人数が参加する行事等でスムーズな検温の実施ができた。 →大机から個別机になったことで、密集・密接の回避が可能となり、抗ウイルスのイスにより良好な衛生を保てるようになった。 ②子育て関係施設への空気清浄機の配置 設置場所: 保育所、こども園、つくしこ教室、アンブレラ →子どもたちの手洗い、マスクの徹底だけでなく、空気清浄機を設置することで、密になりやすい空間や活動においても安全性を高めることができた。	写真添付	企画
3	単	36	防災活動支援事業		①避難所において、避難生活環境の確保及び新型コロナウイルス感染症対策を行うことで、避難所生活の改善につなげる。 ②避難所備品、消耗品等購入経費 ③避難所用消毒、検温、飛散防止対策 7箇所 ④町	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑3密対策	R2.4	R3.3	6,342	R2.5	R3.3	6,175,489	-	災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症対策に資する資機材等の購入を行った。避難所開設の際は、感染防止に努める。	県補助: 3,087,000円 町負担: 3,088,489円 実績資料添付	総務
4	単	102	学校の臨時休業に伴う学校支援事業		①夏季及び冬季休業を短縮して学習の臨時休校で不足している学習を補う。 ②臨時休校分振替長期休業短縮分(夏季・冬季分)の学習支援員・日本語指導助手等の賃金等 ③日本語指導助手 701,027円 小学校支援員 1,320,920円 中学校非常勤講師 680,445円 その他学校関係サポーター 519,483円 ④坂祝町立小中学校	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉑いずれも該当しない	R2.7	R3.3	3,222	R2.7	R3.1	3,221,875	-	日本語指導助手、小学校支援員、小学校図書館司書、給食配膳員、中学校支援員、中学校図書館司書、中学校校務員、交通安全指導員を長期休業短縮日に勤務。 →支援員等の勤務日増加に対応でき、児童生徒の指導を通常通りできたことは大変良かった。また登下校の交通安全指導も実施できたことは非常に良かった。		教育
5	単	103	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業		①タブレットPCの一人1台完備をめざし、新たな時代にふさわしい教育のための環境整備を充実させる。 ②タブレット端末1人1台整備に係る経費 ③「3人に2台分」の(国費事業)への上乗せ分のICT環境の整備・運用経費 端末上乗せ分+ その他端末に関する経費 2/3児童数296人分のタブレットPC(3年保証付き) 2/3生徒数129人分のタブレットPC(3年保証付き) ④坂祝町立小中学校児童生徒	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	㉑教育	R2.6	R3.3	18,100	R2.7	R2.11	17,920,000	タブレット端末455台	小学校児童用タブレット305台 教員用タブレット9台 中学校生徒用タブレット139台 教員用タブレット2台 学校での授業において使用中。臨時休校時には自宅に持ち帰り、リモート学習に活用する。	GIGAスクール構想に係るタブレット端末整備補助金19,260千円除く資料・写真添付	教育
6	単		住民票等各種証明書取得郵送推奨事業		①窓口での接触機会の減少の観点から証明書など郵送による申請・発行の取扱いを推進する。 ②郵送に係る費用を町が負担 ③返信代及び郵送分切手返還 ④町	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.3	4	R2.4	R2.5	4,120	13件	郵送申請の件数は13件。接触機会の減少を図ることができた。		窓口

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	計画			実績						
										事業始期	事業終期	(千円) 総事業費	事業始期	事業終期	(円) 総事業費	実績値	成果等	備考	
7	単	106	子育て世帯応援給食費軽減事業		①子育て世帯への経済的支援として、町立幼小中学校における給食費1ヶ月相当分を減免する。 ②給食賄材料費に充当 ③幼250円×22日 小260円×22日 中290円×22日 ④坂祝町立幼稚園・小中学校の保護者	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R2.7	R2.7	4,399	R2.7	R2.7	4,403,300	幼稚園113人 小学校447人 中学校192人 22日分	給食費を免除いただき大変ありがたかったと保護者の声を頂いた。	案内添付	教育
8	単		デジタル技術による地域の医療機関等機器整備支援事業		①介護・障がい関連入所施設への入場制限のため家族等との面会が困難であることや、面会自粛などによる入所者及び家族等の心のケアを含めたオンライン面会の支援。 ②パソコン、タブレット、WiFiなどの通信機器の環境整備の費用を助成 ③通信機器の環境整備の費用 1施設100千円を限度 6施設 ④介護・障がい関連【入所】施設	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	㉑ハートフル	R2.4	R3.2	600	R2.4	R3.3	476,560	5施設	タブレットやWi-Fiなどの環境整備し、施設入所者と家族のオンライン面会を実現した。	補助金案内添付	福祉
9	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業		①介護関連施設等の社会生活を維持するために必要な施設における感染症対策に係る経費を支援する。 ②重症化リスクの高い施設利用者の感染症対策に必要な経費の補助 ③【消耗品的なもの】1施設100千円を限度 14施設 【備品的なもの】1施設500千円を限度 14施設 ④町内の介護・障がい関連施設	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.2	7,400	R2.4	R3.3	6,526,701	13施設	使い捨て手袋、マスク、消毒液、空気清浄機、非接触型温度計、その他抗菌・除菌製品などを各施設が整え感染防止に努めた。	内、県補助金：1,700,000円 補助金案内添付	福祉
10	単		公共施設等の管理維持体制持続化事業		①坂祝町総合福祉会館の再開後の感染症防止対策の実施することにより、利用者が安心して来館できる環境を整える。 ②総合福祉会館の再開後の円滑な管理を行う観点から点検管理や環境整備等に対する支援経費 ③除菌器具購入 11台 2,517千円 消耗品購入 863千円 抗菌関係工事費 2,255千円 ④-	-	-	III-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R2.5	R3.3	5,636	R2.5	R3.3	5,572,693	-	現在のところ当該会館での新型コロナ感染無し。感染対策整備することにより来館者や会館職員の安心・安全を図った。 ＜実施対策＞ アクリルパーテーション、手指消毒液、水栓ハンドル取替、光触媒コーティング施工、除菌機能付き照明器具等取替、亜塩素酸空間除菌脱臭機	内、県補助金：1,400,000円 写真添付	福祉
11	単	50	雇用調整助成金等円滑化助成金		①中小企業者への事業継続の支援 ②雇用調整助成金または国、岐阜県の持続化補助金の申請手続きを社会保険労務士等に依頼した場合、その費用の一部を助成 ③助成対象経費の2分の1の額。(千円未満の端数切り捨て)各1回限り100千円を限度 100千円×2事業所=200千円 ④町内中小企業者	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.6	R3.3	200	R2.6	R3.3	100,000	1事業所	手続きの方法がわからない多くの場合、商工会に相談できたため、助成金を活用せずに雇用調整助成金の手続きを済ませたため、助成金の活用は少なかった。	県補助金：0円	企画
12	単		雇用調整助成金の上乗せ助成		①中小企業者への事業継続の支援 ②新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業により、中小事業者が申請し支給決定を受けた雇用調整助成金(または緊急雇用安定助成金)の対象となる休業手当。(解雇を伴わない場合のみ) ③基準賃金額と国助成額の差額 概算：500千円×2事業所(見込み)=1,000千円 150千円×1事業所(見込み)=150千円 100千円×2事業所(見込み)=200千円 75千円×2事業所(見込み)=150千円 ④町内中小企業者	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.6	R3.3	1,500	R2.6	R3.3	1,262,658	3事業所	雇用調整助成金の上乗せ補助をすることにより国から全額支給してもらえなかった事業者に対し上乗せを実施した。 →事業継続を支援することができた。当初見込みよりも休業し雇用調整助成金を活用する事業所が少なかった。	内、県補助金：600,000円	企画
13	単		持続化補助金の上乗せ補助		①中小企業者への事業継続の支援 ②販路拡大等への積極的な投資に対する中小企業基盤整備機構または県の補助金に、町が上乗せして補助 ③補助対象経費の2分の1以内の額。(千円未満の端数切り捨て)年1回限り250千円を限度 概算15事業所(見込み) 2,500千円 ④町内中小企業者	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.6	R3.3	2,500	R2.6	R3.9	1,314,000	R2年度給付分：6事業所 1,165,000円 R3年度給付分：1事業所 149,000円	国・県が行っている販路開拓等をした時の持続化補助金を事業者が利用し、全額補てんされない分について、利用した事業者が町の補助金を活用した。 →国や県の補助金活用のハードルを下げ、多くの事業者が申請され、事業継続の支援に繋がった。 ※上乗せ助成のため、上位法に合わせ令和3年度まで繰越し	繰越明許あり	企画

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	計画			実績						
										事業始期	事業終期	(千円) 総事業費	事業始期	事業終期	(円) 総事業費	実績値	成果等	備考	
14	単	108	地域環境整備事業		①町民が訪れる河川敷や森林における清掃や植栽活動を行うことで、良好な自然環境を維持するとともに身近な地域の自然に対する意識の醸成を図る。 ②河川敷、森林歩道の美化活動経費 ③芝生(野芝):河川敷に敷布 884千円 苗木:猿ばみ城登山道、加茂川竹林伐採箇所等に植樹 69千円 ④美化・環境整備等の活動を行う地域団体等	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑳いずれも該当しない	R2.6	R3.2	953	R2.11	R3.3	900,600	-	①岐阜県の里山林整備事業を活用し整備した中山道補完遊歩道沿いに植樹を行った。 ※11月に購入した分の苗木は町職員にて植樹し、3月に購入した苗木については、3月14日に実施した中山道補完遊歩道開通式において、地元関係者・町関係者にて植樹を行った。 ②国土交通省木曾川上流河川事務所の実施した、樹木伐採跡地に、住民参画による芝生を植えた。	内、県補助金:100,000円 写真添付	産建
15	単	54	地元産材活用支援事業		①町の特産品のひとつである「へちま水(夢コロン)」の消費低迷を支えるため、町内への転入者、出生者及び新成人にプレゼントを実施することで特産品のPR及び町への愛着心を醸成するとともに生産団体への活動奨励を支援する。 ②特産品「へちま水」のPR経費 ③購入費364千円(転入、出生、新成人へのPR配布) ④町	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑳いずれも該当しない	R2.6	R3.3	364	R2.6	R3.3	425,100	327人配布	配布した転入者、出生者、成人者に大変喜ばれ、町特産品のPR及び町への愛着心を醸成することができた。また、コロナ禍で販売低迷していた農業婦人クラブにとっても、一部支援になった。		産建
16	単	93	多文化共生支援事業		①コロナウイルス感染症対策のための周知、各種手続きの増加によるスムーズな対応を行う。 ②臨時職員の賃金又は派遣委託料 ③通訳・翻訳職員の増員 1名 ④町	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑳いずれも該当しない	R2.6	R3.3	1,948	R2.6	R3.3	1,723,069	ポルトガル語通訳1名増員	各種感染拡大防止のための情報提供や、失業や労働時間減少による収入減に対する相談業務が増える中、通訳を1名から2名体制にすることで、待ち時間の減少や通訳不在日の解消等ができ、外国籍の住民が安心して相談、来庁できるようになった。		企画
17	単	28	図書館パワーアップ事業		①在宅の時間を有意義に過ごすための、図書室蔵書数の増加させ、読書活動の推進につなげる。 ②図書購入費、マーク抽出費 ③町図書室 1,000千円 ④町	-	-	Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	⑳いずれも該当しない	R2.7	R3.3	1,000	R2.7	R2.10	1,005,774	527冊購入	図書室再開後からたくさんの方が本を借りに来てくださった。 (図書室に県補助金購入本や臨時交付金伝購入本の標記をしていましたが、利用者からの声は特段、頂いていません。)	内、県補助金:200,000円 写真添付	教育
18	単		経営継続補助金(農林水産)の上乗せ補助事業		①農林水産省の経営継続補助金を受けた農林業者(単独申請分に限る)に対し、その補助対象経費のうち自己負担分の一部について町が上乗せ補助を実施することで、農林業者の経営継続への支援を後押しする。 ②補助金 (1)経営継続に関する取組に要する補助金 (2)感染拡大防止の取組に要する補助金 ③(1)対象経費のうち自己負担分の1/2(限度額50万円) 4事業者 1,312,500円 (2)対象経費のうち自己負担分の1/2(限度額10万円) 1事業者 50,000円 合計1,362,500円 ④町内農林業者(個人・法人)	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑮強い農林水産	R2.7	R3.3	1,363	R2.7	R3.10	1,265,000	4事業所	農林水産省の経営継続補助金を農業者が活用し、補助対象経費のうち自己負担分について町の補助金を活用した。 →農林水産省の補助金活用のハードルを下げ、今後農業を継続したい農家の支援に繋がった。 ※上乗せ補助のため、国の交付決定後に交付により令和3年度まで繰越し	繰越し明許あり	産建
19	単	55	地産地消推進事業		①農産物の地産地消の場を確保するため、ソーシャルディスタンスに配慮した小規模な朝市形式の軽トラ市を開催することで生産者の売り上げ確保と地産地消をより一層推進する。 ②軽トラ市のPRや実施に必要な需用費 印刷製本費(チラシ、のぼり旗、横断幕)、衛生用品等購入費 ③チラシ印刷代 のぼり旗、横断幕製作代、衛生用品等購入費 397,617円 ④農業生産者、町園芸振興会、農協	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑳いずれも該当しない	R2.8	R3.3	398	R2.10	R2.12	397,617	2回開催	3月初旬に予定していた朝市は、緊急事態宣言で中止としたため、2回の実施にとどまった。参加した生産者からは、販売機会をもらえてありがたかったが、時期ややり方など工夫する余地があると意見をいただいた。R3には、町主体から実行委員会方式に変更し3回の開催を予定している。	新聞記事・写真添付	産建
20	単	97	花で感謝を“伝エール”事業		①医療機関、介護福祉機関における従事者及び施設に対し、町内で生産される花き等を贈呈することで、従事者のストレス緩和並びに敬意を表するとともに花き生産者の経営を支援する。 ②医療機関等に贈呈する花き購入費(鉢植え) ③医療介護機関5ヶ所、介護福祉機関9ヶ所 鉢植え等購入費 433,840円 ④町内医療機関、介護福祉機関従事者、町内花き生産者	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑳いずれも該当しない	R2.9	R2.12	434	R2.10	R3.1	431,440	4事業者配布・施設	配布した医療機関、介護福祉機関施設等では、大変喜ばれ、従事者のストレス緩和につながったと思われる。また、コロナ禍で販売低迷している花き生産者にとっても、一部支援になった。	新聞記事・写真添付	産建

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	計画			実績						
										事業始期	事業終期	(千円) 総事業費	事業始期	事業終期	(円) 総事業費	実績値	成果等	備考	
21	単	38	生活困窮者への必需物品供給事業		①生活困窮者に対し生活の維持・安定を図るため、「食糧支援」を実施し経済的・心身的な支援を行う。 ②食糧支援を実施するための食糧購入に必要な資金を社会福祉協議会へ補助 ③簡易食品 500食分/世帯 500,000円 ④社会福祉協議会(町内の生活困窮相談者及びその家族)	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3	500	R2.8	R3.3	500,000	配布130人	町社協が実施している食糧支援事業に補助金として支援した。町社協は、町からの補助金を活用して貸付を得られるまでの生活困窮者に対して食糧を提供する。また貸付が得られなかった方や貸付後も生活が窮している方への追加の食糧支援を実施(つぐみちゃんバック事業)	写真添付	福祉
22	単	94	健康支援事業(フレイル予防)		①自宅でできるフレイル予防の運動等を健康ポイントと合わせてPRすることで、高齢者介護予防につなげる。元気な高齢者を増やすことで、介護保険料及び医療費の削減となる。地域の活性化を目的として、景品は町内の物産を商品とする。 ②PR及び実施に必要な需用費 ③景品代 45人分 45,000円 用紙代等2,000円 ④町(高齢者)	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3	47	R2.8	R3.3	82,783	18人参加中 達成11人	ふれあいサロンが休止している中、ラダーなど活用しながらフレイル予防や認知症予防の推進を図り高齢者の集いの場への再起動を促した。また既存の健康ポイント事業を充実化し高齢者介護予防につなげる。健康ポイントが貯まれば町独自の景品を進呈した。 景品は町の特産品や町内事業所の商品を購入(へちま化粧水、入浴剤、鬼瓦キーホルダー)	チラシ・写真添付	福祉
23	単	96	通いの場における健康支援事業(介護予防)		①住民向けの健康体操等を、地域の公民館で行っているふれあいサロン等で見ながら実施できるようにして、フレイル予防や認知症予防の推進を図るためにプロジェクターやフレイル・認知症予防のための器具等を貸し出す。 ②備品購入費、需用費 ③プロジェクター及び周辺機器 100,000円 フレイル予防・認知症予防のための器具等 20,000円 ④町(高齢者及びふれあいサロン等ボランティア)	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3	120	R2.8	R3.3	169,400	教室5回開催	ふれあいサロンが休止している中、フレイル予防や認知症予防の推進を図り高齢者の集いの場への再起動を促した。 プロジェクター及び周辺機器、ワイヤレスマイク、ポータブルスピーカーを使用し高齢者のつどいの場を構築・提供した。(はつらつ教室)	チラシ添付	福祉
24	単	102	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業		①学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業 ②衛生用品購入及び学習課題に必要な需用費、喚起対策に必要なサーキュレーター等備品購入費、工事請負費 ③消毒用消耗品 1,040千円 換気対策(換気扇) 2,668千円 換気対策(サーキュレーター等購入) 289千円 学習課題関係消耗品 小学校384千円 中学校208千円 手洗い関係消耗品 小学校103千円 中学校66千円 ④町(坂祝町立小中学校)	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R2.4	R3.3	3,506	R2.4	R3.3	3,453,191	-	小中学校消毒用アルコール、手洗い洗剤等購入 小中学校各普通教室に換気扇設置 小学校15教室 中学校11教室 小学校普通教室用サーキュレーター購入19台 小学校体育館用サーキュレーター4台購入 臨時休校時の学習課題関係消耗品購入 →換気扇の設置やサーキュレーターを購入頂き、教室を換気することができ感染防止に役立った。	学校保健特別対策事業費補助金1,250,000円除く 写真添付	教育
25	単	102	学校スクールサポートスタッフの拡充		①教員がより児童生徒等への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。(国・県補助が2月末までなので、3月分を町単独で実施及び交通費等補助対象外となった分) ②サポートスタッフへの報酬等 ③3月分 2校分 週3日(12日)分 7月～2月の補助対象分 2校分 週3日(93日)分 報酬1,002円/時間 旅費距離に応じて(338円/日～476円/日) 小学校スクールサポートスタッフ町費1名 報酬36,072円 旅費23,660円 中学校スクールサポートスタッフ町費1名 報酬36,072円 旅費48,076円 ④坂祝町立小中学校	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉑いずれも該当しない	R3.3	R3.3	140	R2.7	R3.3	102,554	2名雇用	小中学校共に、スタッフを1名雇用。 教室をはじめ手すり等の消毒、清掃、教員の事務補佐業務を実施した。 →教員の補佐的業務をしていただけ、大変助かった。		教育
26	単	12	学校消毒作業委託		①小中学校の消毒作業を外部発注し、教員の業務を軽減する。 ②作業員の報酬等(又は委託費) ③週1回の消毒作業。8月から3月まで(8月17日～3月26日)148日 報酬976円/時間 旅費距離に応じて(338円/日) 報酬976円/時間 旅費距離に応じて(338円/日) ・小学校4名 報酬 661,728円 旅費 61,504円 ・中学校3名 報酬 348,432円 旅費 25,671円 ④坂祝町立小中学校	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3	1,098	R2.8	R3.3	1,064,433	-	小学校 トータル5名雇用 中学校 トータル3名雇用 教室をはじめ手すり等の消毒、清掃を実施した。 →教員の代わりに消毒をしていただけ、教員の働き方改革にもつながった。(教員が本来の業務に専念できた。)		教育

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	計画			実績						
										事業始期	事業終期	(千円) 総事業費	事業始期	事業終期	(円) 総事業費	実績値	成果等	備考	
27	単	12	小学校簡易手洗い場増設事業		①小学校校庭の手洗い場を増やし、児童の感染防止等を実施する。 ②屋外手洗い場設置工事請負費 ③1校分 151,800円×2箇所=303,600円 ④坂祝町立坂祝小学校	-	-	IV-4. 公共投資の早期執行等	⑳いずれも該当しない	R2.8	R3.3	304	R2.8	R2.9	303,600	-	全槽ステンレスシンク 2台 自在水栓 6ヶ →手洗い場が増え、児童の感染防止対策の手洗いが短時間でできるようになった。	写真添付	教育
28	単	102	小学校スクールバス事業		①臨時休校分の補充として夏季休暇が短縮され、炎天下の中を歩いて帰宅する日が増加した。児童の安全及び健康を守るため、3密対策を徹底し下校時にスクールバスを運行する。 ②バス運行委託 ③期間:7月20日から9月4日までの23日間 大型バス 3台 89,560円×23日×1.1=2,265,868円 ④坂祝町立坂祝小学校	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑳いずれも該当しない	R2.7	R2.8	2,266	R2.7	R2.9	2,265,857	利用児童269人	坂祝小学校夏季臨時バス運行 :7月20日から9月4日までの23日間 大型バス 3台(運転手代、燃料代含む) →暑い中長距離を歩くことがなくなり、大変助かった。	写真添付	教育
29	単	103	遠隔・オンライン学習の環境整備及び充実のための経費		①タブレットPCの一人1台完備、困窮世帯への通信費等支援、新たな時代にふさわしい教育のための環境整備を充実させる。 ②「3人に1台分」(地方単独事業)のうち未成分の端末整備、休校になった場合のルーター貸出用端末購入、通信費等 ③補助対象外分端末 小学校分152台 13,747千円 中学校分81台 7,369千円 モバイルルーター購入 30台 家庭用通信費、初期事務経費等 462千円-160千円(国庫補助金)=302千円 ④坂祝町立小中学校児童生徒	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	㉑教育	R2.8	R3.4以降	21,419	R2.9	R3.3	21,436,124	PCタブレット233台購入	小学校児童用タブレット152台 中学校生徒用タブレット81台 モバイルルーター30台 通信費、初期事務費 8台、1ヵ月分 学校での授業において使用中。臨時休校時には自宅に持ち帰り、リモート学習に活用する。	GIGAスクール構想に係るモバイルルーター購入補助金160,000円除く資料・写真添付	教育
30	単	103	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金		①効果的な遠隔学習の推進 ②ICT教育を推進するために必要なネットワーク整備 ③小学校9,130千円/校、中学校6,536千円/校 ④坂祝町立小中学校	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	㉑教育	R2.7	R3.3	7,833	R2.9	R3.1	7,832,579	-	小中学校において、GIGAスクール構想に基づき、高速大容量通信ネットワーク対応の整備を実施 LANケーブルなどのネットワーク機器を速度1GBPS以上のものに更新。またタブレット充電庫も各学級分設置した。 タブレット購入と環境整備はセットで実施しないと意味がない事業。活用具合は別添資料参照。	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金7,832,000円除く	教育
31	単	22	夏季休業縮小に伴う給食センター熱中症対策事業		①夏季開校に向けた学校給食センター調理員の熱中症対策を実施する。 ②冷水サーバー備品購入費、空調改修工事請負費 ③1施設分 和え物室空調整備1,070,000円×1.1=1,177,000円 調理室前冷水サーバー設置 128,000円×1.1=140,800円 ④町(坂祝町給食センター)	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑳いずれも該当しない	R2.8	R2.12	1,318	R2.7	R2.8	1,317,800	-	厨房用エアコン冷暖房兼用形 1台 ウォータークーラー 1台 →給食調理員の体調管理にとっても役立った。	写真添付	教育
32	単		施設利用料等におけるキャッシュレス決済の導入とデータの活用事業		①施設使用料等の支払に係る現金の受渡しを極力減少させるため、キャッシュレス決済を導入する。 ②決済専用端末購入費、ネット回線設定、取扱手数料 ③端末代144,760円、 回線設定一式、取扱い手数料100万円×3.5% ④町(施設利用者、証明書交付者等)	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	㉑キャッシュレス	R2.8	R3.3	230	R2.8	R2.9	225,636	端末1台購入	坂祝町役場及び中央公民館におけるキャッシュレス決済端末用LAN配線。 キャッシュレス端末 JET-S、サインパット付1台 →まだまだ電子マネーの普及は少ないが、現金をもらうリスク回避ができてよかった。		教育
33	単		生活費応援坂祝町上水道基本料金減免事業		①経済的支援として、坂祝町上水道の利用者の基本料3ヶ月分を減免する。 ②水道事業会計への繰出金 ③水道基本料3ヶ月分 9月分 5,932,070円 10月分 5,933,660円 11月分 5,947,170円 システム等対応業務費 137,500 合計17,950,370円 ④坂祝町上水道会計(坂祝町上水道利用者)	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑳いずれも該当しない	R2.9	R2.12	17,951	R2.9	R3.3	17,950,370	延べ7,907件	【減免実施件数・金額】 令和2年9月請求分 2,633件 5,932,070円 令和2年10月請求分 2,634件 5,933,660円 令和2年11月請求分 2,640件 5,947,140円 →水道料金が他地域に比べて高いため、基本料金の減免は使用料でかき消されてしまう部分もあったようで、大きな反響はなかったが、手洗い等で町民の感染対策をしっかりとっていただけたことにより、町内での大きな感染拡大を防ぐことができた。	案内チラシ添付	水道

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	計画			実績					
										事業始期	事業終期	(千円) 総事業費	事業始期	事業終期	(円) 総事業費	実績値	成果等	備考
34	単	106	新生児を対象とした特別定額給付金事業		①国が行った特別定額給付金事業の基準日に出生しておらず、給付金の対象外となった新生児について、感染拡大に最大限の注意を払いながら大切に育んだ新しい命の誕生のお祝いとこれからの育児支援として給付金を支給する。 ②給付金、通知のための郵送料 ③R2年4月28日～R2年12月31日に生まれた子どもの母親等 32人 支援金 100千円×32人=3,200千円 郵便代3,601円 ④R2年4月28日～R2年12月31日に生まれた子どもの母親等	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R2.4	R2.12	3,204	R2.4	R3.1	3,203,601	32件	窓口係と連携して、出生届が出てくる度に教えてもらっていたので、漏れなく窓口で案内することが出来た。対象者から「助かる」と言われることがよくあった。	窓口
35	単	48	坂祝町事業活性化支援利子補助金補助対象の拡大		①坂祝町事業活性化支援利子補助金において、補助対象を拡大し、国の3年間の支援終了後、2年間の利子補給を町で行うことにより、事業経営の安定化を支える。 ②経営に支障が生じている事業者への利子補給に係る経費 基金積立金で対応 ③利子補給額: 想定10件分 500千円 ④町内中小企業	-	○	II-2. 資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.4以降	500	R2.4	R3.4以降	500,000	11件	事業活性化支援利子補助金の補助対象を拡大したことにより多くの事業者が申請した。拡大することにより申請してきた事業者の支援をすることができる。(事業者には、R6・7年度に補助金を支払う)	企画
36	単		店舗等が実施した感染症対策に対する補助金		①感染防止に必要な対策を新たに行う地域の中小企業・個人事業主等に対し、必要な機器や運営費、販促チラシなどの経費の一部を支援する。 ②関係補助金を商工会に委託 ③基本委託料 500千円 取扱手数料、郵送料等 159,900円 助成金①(対策費) 50千円×113件=5,650千円 助成金②(販促広告) 50千円×20件=1,000千円 合計 7,309,900円 ④町内中小企業	-	-	III-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.3	7,310	R2.4	R3.3	7,239,377	感染防止 103件 販売促進 39件 計142件	新型コロナウイルス感染症の影響により多くの事業者が感染症対策を行い申請してくれた。対策を行うことにより従業員・客が安心して仕事・食事をする事ができた。	企画
37	単		議会映像配信		①感染拡大を防止しながら、どこでも議会内容を傍聴できるようにHPを利用した議会の映像配信を行う。 ②カメラ設置、HP公開、音響整備費用 ③議場設備更新・中継システム導入配線等工事費 議場機器購入 一式 11,550千円 中継システム工事等 一式 3,630千円 ④町	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R2.9	R3.4以降	15,180	R2.9	R3.3	15,180,000	-	映像配信が可能となり、来庁することなくネット環境がある場所で議会の傍聴することが可能となった。	写真添付 総務
38	単		坂祝町事業者支援特別給付金		①売上が30%以上減少した月が3回以上あった町内事業主に対して、給付金を支払うことで、事業継続の支援を行う。 ②関係補助金を商工会に委託 ③基本委託料(必要経費含む) 500千円 5,000万以上の事業者に対して 500千円×20社=10,000千円 5,000万以下の事業者に対して 300千円×50社=15,000千円 郵送料、手数料等207千円 合計25,657,000円 ④町内中小企業・個人事業主	-	-	II-2. 資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R2.6	R3.3	25,657	R2.6	R3.3	21,797,135	64件	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業所において、事業継続をする意欲を高めることに繋がった。また商工会を通じて事業実施したことにより、事業者と商工会との連携が深まった。	企画
39	単	1	地域の感染状況を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業		①新型コロナウイルス感染症の感染リスクを負いながら、医療提供を継続する医療機関に対して、院内感染拡大防止を支援し、日常診療が維持できるようにする。冬場に向け、インフルエンザとの同時流行の可能性もあり、更なる感染防止対策に支援する。 ②町内医療機関等への補助金 ③町内保険医療機関 200千円/事業所 6ヶ所 町内保険薬局 100千円/事業所 1ヶ所 ④町内保険医療機関、薬局	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.12	R3.2	1,300	R2.12	R3.3	1,100,000	保険医療機関5ヶ所 保険薬局1ヶ所	1医療機関はR2年12月時点で開設しておらず対象外となったが、それ以外の医療機関・薬局については申請された。各医療機関・薬局において医療提供が継続できるよう感染拡大防止に必要な体制整備の支援となった。	補助金案内添付 福祉
40	補	102	学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①学校再開に伴う感染症対策として、マスク等購入の支援を行う。 ②児童生徒の感染症対策に必要なマスク等消耗品の購入経費 ③2校分 対象経費222千円-109千円(国庫補助金)=113千円 ④坂祝町立小中学校			I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.3	222	R2.5	R2.6	222,376	-	フェイスシールド、電子体温計、ゴム手袋、アルコールを購入。 →学校内における集団感染のリスクを避けることができた。	学校保健特別対策事業費補助金109,000円含む 教育

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	計画			実績						
										事業始期	事業終期	(千円) 総事業費	事業始期	事業終期	(円) 総事業費	実績値	成果等	備考	
41	単	12	公共的空間安全・安心確保事業(公民館用)		①社会教育関係等に係る講演会や講座、シンポジウム、討論会等を実施した場合、出演者の飛沫感染対策のため、アクリル板のパーテーションを設置し、感染防止を図る。 ②アクリル板パーテーション購入費 ③消耗品費 3基(W900×H800) 32,340円 備品購入費 5基(W1000×H1500) 467,500円 ④町	-	-	IV-4. 公共投資の早期執行等	①3密対策	R2.12	R3.3	500	R3.2	R3.3	205,700	-	キャスト付きアクリルパーテーション5台 受付対面用アクリルパーテーション3台 →講座や講演会において講師の方の飛沫感染防止に大変役立っている。	写真添付	教育
42	単		新型コロナウイルス感染症対策を施した成人式事業		①人生に節目として実施する成人式において、恒例のヘリコプターによる郷土記念飛行実施にあたり、密集を回避するためのチャーター機を増加し、フライト数を増便させて実施する。 ②使用料及び賃借料 ③追加空輸料金(名古屋空港⇄坂祝場外離着陸場)1往復 387,450円×1機×1.1=426,195円 追加貸し切り飛行料金(10分/6名/3回分) 139,700円×3回×1.1=461,010円 ④町成人式に参加する新成人	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.12	R3.1	888	R2.12	R3.1	887,205	搭乗者 69人/104人	郷土記念飛行におけるヘリコプターでの密密集を回避のため、ヘリを1機増便した。 →コロナ過で、成人式の参加者を制限し、マスク着用で実施することができた。一時は中止も検討したが、新成人の協力のおかげで実施することができた。新成人からも、開催したことによる感謝の言葉があった。	写真添付	教育
43	単	102	公共的空間安全・安心確保事業(学校用)		①学校における飛沫感染対策のため、アクリル板のパーテーションを設置と、自動手指消毒器を設置し、教師間、児童生徒における感染防止対策を徹底する。 ②アクリル板パーテーション、自動消毒器の購入費 ③アクリル板 5基 168,960円 自動手指消毒器tetteディスペンサー 23台106,260円 電池代 単三100本 8,797円 計284,017円 ④坂祝町立小中学校	-	-	IV-4. 公共投資の早期執行等	①3密対策	R2.12	R3.3	285	R2.12	R3.2	284,017	-	デスクスクリーン 5セット(1セット4枚) 自動手指消毒器23台 消毒器用乾電池100本 →職員室において、教員同士の感染予防ができた。 自動手指消毒器により、接触しなくても消毒できるため、児童間の感染リスクを抑えることができた。	写真添付	教育
44	単	102	遠隔・オンライン学習の環境整備及び充実のためのICT支援員の配置		①GIGA ICT支援員の雇用により、新たな時代にふさわしい教育のための環境整備 ②ICT支援員派遣委託料 ③支援員 770,000円×2校=1,540,000円 (1月 週4回3.5h)(2月3月 週3回3.5h) ④坂祝町立小中学校	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.12	R3.3	1,540	R2.12	R3.3	1,104,455	専門員 1名派遣	ICT支援員派遣 1名(1月:週4日 2月3月:週3日) →臨時休校等に備え、タブレット操作やオンライン接続等の支援を行うため、専門知識を有するICT支援員を学校に派遣した。教員のスキルアップができて良かった。	資料添付	教育
45	単	103	ICTを活用した幼小中学校連絡ツールの導入		①ICTを活用した家庭・学校間連絡ツールを導入することで、スマホで欠席連絡や健康状態が入力可能となり、登校前にせきや発熱の症状がある子供を把握して事前に対応ができるため、学校での感染予防にも効果が期待できます。 ②委託料(導入経費及び職員研修費) ③導入費、初期設定、研修費 2校分605,000円 ④坂祝町立坂祝幼小中学校、乳幼児学級関係者	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R3.1	R3.3	605	R2.12	R3.3	605,000	-	すぐーる初期設定費用 1式 すぐーる導入研修(WEB研修)1回 臨時休校等に備え、学校と家庭との連絡体制の強化を図るため、保護者向け連絡システム「すぐーる」の初期設定を実施。令和3年4月から運用開始。スマホで利用できるアプリで主な機能は情報配信、欠席連絡機能、アンケート機能。		教育
46	単	102	3密回避のための修学旅行補助		①新型コロナウイルス感染症に対する対策を講じつつ、県内の魅力ある地域資源を活用した修学旅行を実施する。 ②3密回避のためのバス増台分旅費 ③バス1台分155,000円×1.1=170,500円 ④坂祝町立坂祝中学校	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	⑩いずれも該当しない	R2.11	R2.11	171	R2.11	R2.11	165,000	増便1台	11/19坂祝中学校日帰り修学旅行、密回避のバス1台増便分。 →生徒のバス中での密が回避できてよかった。 少しでも蜜を回避できたので保護者として安心できた。		教育
47	単	22	換気を重視した学校での空調使用のための電気工事		①感染対策のための換気の実施を徹底するため、窓開け関係をしながらの空調利用に対し、電源が落ちるため、エアコンの電気系統を分割する工事を実施する。 ②電気工事費 ③坂祝小学校 530,000円×1.1=583,000円 ④坂祝町立坂祝小学校	-	-	IV-4. 公共投資の早期執行等	①3密対策	R2.12	R3.3	583	R3.2	R3.3	583,000	-	電気系統を分割したおかげで、エアコンを使用してもブレーカーが落ちなくなり、快適に授業をすることができるようになった。		教育

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	計画			実績					備考	
										事業始期	事業終期	(千円) 総事業費	事業始期	事業終期	(円) 総事業費	実績値	成果等		
48	単	93	多文化共生支援事業(多言語通訳システムの導入)		①多言語通訳システムを導入し、通訳言語を増やすことで、より広くコロナウイルス感染症対策のための周知、各種手続きの増加によるスムーズな対応を行う。 ②通訳システム用タブレット、ソフトの導入経費、運用経費 ③導入費用100,000円×1.1=110,000円 端末購入 1台 50,000円×1.1=55,000円 運用費132,000円(1~3月) (基本料20千円+ライセンス料20千円)×3カ月×1.1 ④町	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R2.12	R3.3	297	R3.1	R3.3	297,000	5件	多言語通訳システムを導入し、通訳言語を増やすことで、コロナウイルス感染症に関する相談や、各種手続きの対応に活用できた。	窓口	
49	単		行政手続きデジタル化促進事業		①行政文書への無駄な押印を減らし、住民や業者の方が役場に来なくてもできる手続きをデジタル化対策も含めて実施することによって新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ。 ②導入委託料(方針調査(ヒアリング)、行政手続等における押印の見直し基準、例規影響調査・検討シート作成支援、押印見直し例規案作成支援等) ③支援業務一式 2,310,000円 ④町	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R2.12	R3.4以降	2,310	R2.12	R3.9	2,310,000	主に町規定の一部改正など	書面規制、押印、対面規制の必要性を洗い出し見直しを行いました。これにより、更なる行政手続きのデジタル化に向けての検討を行うことが今後可能となり、支障となる書類への行政手続等における住民サービスの向上が図ることができそうです。	繰越明許あり	総務
50	単		3密回避の選挙実施		①R3.1月に実施予定の県知事選挙をはじめとして、今後行われる選挙においては3密対策を実施してできるような体制を整える。 ②備品等購入費 ③開票用 読取分類機 1台5,280千円 投票用計数機 2台1,056千円 ④町	-	-	IV-4. 公共投資の早期執行等	①3密対策	R2.12	R3.1	6,336	R2.12	R3.3	6,336,000	3台	開票時、複数の人間で行っていた投票用紙の仕分け作業を機械で行うことにより、密を防ぎ、作業時間の短縮につながった。	県負担分: 1,408,000円 町負担分: 4,928,000円	総務
51	単		休業要請事業(12月)		①県の要請に応じ、一定期間時短営業に協力した飲食店に協力を支給し、会食等による感染拡大防止を図る。 ②時短営業への協力金(県と共同実施) ③町負担分 1事業所につき1日あたり2千円を支給 25日分 7事業所×2千円×25日分=350千円 ④要請に応じる飲食店	○	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.12	R3.3	350	R2.12	R3.3	350,000	7事業所	岐阜県の要請に応じて飲食店で時短を実施していただく。 →感染拡大期に県内一斉に実施したことで、住民全体への不用不急な外出の大幅な削減に繋がった。 →一斉実施のため、事業者も実施の決断を早められた。	企画	
52	補	102	学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①感染者が出た学校において、感染拡大を防ぐため、当該児童生徒が利用した施設内の消毒作業を行う。 ②消毒作業委託 ③256,000円×1校×1.1=281,600円 ④坂祝町立坂祝小中学校	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.12	R3.3	282	R2.12	R2.12	281,600	1回	1名がコロナウイルス陽性となったため、緊急で教室やトイレ、階段手摺の消毒を実施。 →日曜日に業者委託により徹底した消毒ができたことから、月曜日から通常どおり再開できてよかった。	学校保健特別対策事業費補助金140,000円を含む	教育
53	単	12	公共的空間安全・安心確保事業		①公共施設における抗菌対策、検温体制づくり、飛散防止対策を更に拡充する。(追加予備費対応分) ②パーテーション等消耗品の購入、サーモカメラ、抗菌費用 ③保健センター抗菌コーティング 880,000円 飛散防止対策品の追加購入 200,000円 サーモカメラの追加購入 400,000円 ④町	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.12	R3.3	1,480	R2.12	R3.3	1,414,600	-	本庁、保健センター等における飛散防止対策等の実施 →全ての施設における検温体制、予防対策の更なる拡充により、コロナ禍に適応した事業実施を進めることができた。 →保健センターの抗菌コーティングにおいては、乳幼児期から老人まで幅広い世代が健診や相談等で今後も活用する場所であるため、利用者、職員の安心に繋がった。	写真添付	企画
54	単	102	3密回避のためのスキー研修補助		①新型コロナウイルス感染症に対する対策を講じつつ、県内スキー場における研修を実施する。 ②3密回避のためのバス増台分旅費 ③バス1台分 2日間 400,000円 ④坂祝町立坂祝中学校	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.2	R3.3	400	R3.3	R3.3	387,320	増便1台	坂祝中学校2年生 3/11、3/12スキー研修 貸切バス・通行料・駐車料金 1台分(2日間) →密を回避できたことは、保護者として大変良かったと思う。	教育	